



諏訪台中だより

令和3年 6月7日
荒川区立諏訪台中学校
学校だより 第3号

運動会

運動会が無事終了しました。天候不良で延期になり、プログラム縮小、参観無しという、昨年と全く同じ状況でしたが、短期間で準備を重ね、大きな行事を成功させることができました。今回の運動会のスローガンは、「みかん ～感謝 感動 感染予防」でしたが、学年種目も発表種目のダンスも「感動」に値するものであったし、保護者の皆様の理解もあって開催できたことや目標に向かって一緒に練習し、戦えたことに「感謝」することができました。係として準備を進めた生徒の皆さんと各団の先頭に立って活動してくれた3年生の働きがあったのだと思います。また一つ引き継ぐべき諏訪台中の良さが生まれた運動会でした。



エール交換



1年諏訪台道中膝栗毛



諏訪台ソーラン

当日の様子は、スナップ写真販売するとともに、PTA担当の方々が撮影したVTRを保護者会や面談日程に合わせて上映する予定です。



2年みんなでジャンプ



3年綱引き



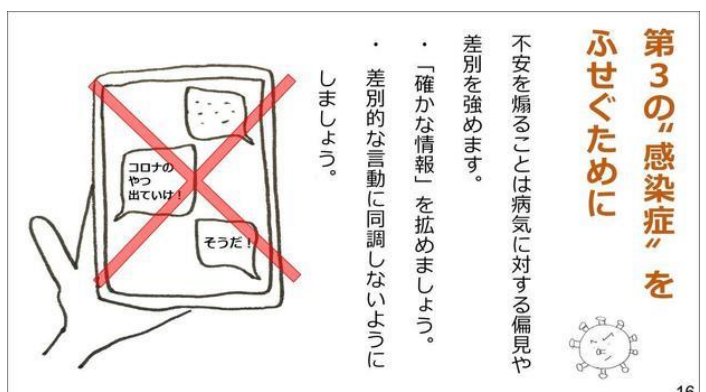
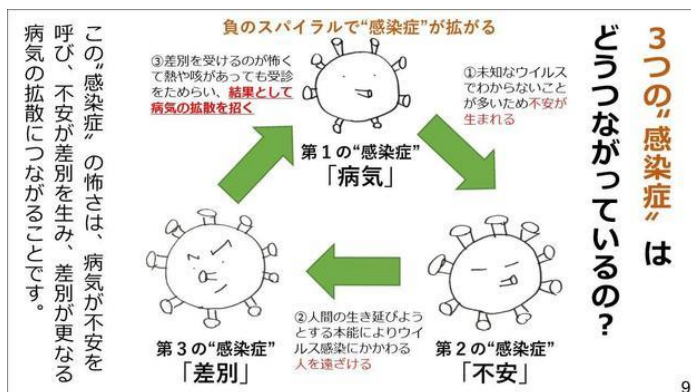
当事者となって感じたこと

まさかの事態でした、という「危機感が足りないのでは」と言われてしまいそうですが。

本校で新型コロナウイルスの陽性が確認されてから3週間。陽性数が8名になりました。いわゆる「クラスター」というものではなく、感染経路も確認でき、濃厚接触もないということでしたが、外部から見れば、「諏訪台中の緊急事態」に見えるのは仕方ない事実でした。様々ご心配をかけ、関係各所からご指導をいただき、休校と決まったのが28日金曜日の夜遅くでしたので、保護者の皆様には大変ご迷惑をおかけすることとなってしまいました。

このような事態になって困ったこと、感じたことがいくつかありました。その一つが本校の現状を揶揄する形でSNSにあげられていたことです。事実ではないこと、詳細がわからないことについて大々的に校名を上げて。こういうことが個人に対しても起きて、苦しんでいる人、自殺に追い込まれる人がいる、ということはたびたび問題となり、情報モラル教室等でも学んでいます。しかし、実際本校に起きるとは思っていませんでした。二つ目は部活動の大会参加を巡って、たくさんの方々にご配慮いただいたことです。たとえPCR検査が全員陰性であったとしても、同じ会場に諏訪台中の生徒が来るとなると、やはり心配です。それでもほとんどの部活で日程を調整し、偏見なく参加を受け入れてもらえました。

当事者となり改めて周囲の方々に支えられていることに感謝しました。今まで、新型コロナウイルスの感染が疑われても、余計な詮索などせず、感染してしまった本人が一番つらいのだ、ということ念頭に思いやりをもって接してほしいと訴えてきました。新型コロナウイルスに関しては、誰もが感染する、もしくは感染させてしまう可能性があるのだから、常に自分のこととして捉え、考えていかなければならないと思います。新型コロナウイルスや感染に対して、正しく理解し、過剰に反応することなく、差別や偏見をなくしていくこと。当事者となった私たちにできること、しなければならぬことはこれに尽きます。もちろん感染予防も忘れずに、です。



日本赤十字社「新型コロナウイルスの3つの顔を知ろう！～負のスパイラルを断ち切るために～」より

今後の予定

6月 9日(水) 荒教研

6月 10日(木) 文部科学省「生徒の近視実態調査」

6月 11日(金) 3年進路説明会

6月 15日(火) 試験前てらこや 部活動停止期間(始)

6月 16日(水) 職員会議 てらこや

6月 17日(木) 試験前てらこや

6月 18日(金) 試験前てらこや

卒業アルバム撮影(個人・クラス・部活動)

6月 21日(月) 試験前てらこや

6月 22日(火)～24日(金) 1学期末考査

6月 24日(木) 避難訓練

6月 25日(金) 到達度テスト(2・3年)

ニュース検定

6月 28日(月) 卒業アルバム撮影(授業風景・部活動)

6月 30日(水) てらこや

